

時系列データ分析の基礎と Pythonを用いた実践

1名分料金で
2人目無料

- ◆日時:2018年10月26日(金) 10:30~16:30
- ◆会場:商工情報センター カメリアプラザ 9F 第2研修室
- ◆聴講料:1名につき49,980円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申し込みされた場合、1名につき**47,250円**
 ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**
 ※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。
 (ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:DATUM STUDIO株式会社 取締役CAO 里 洋平氏

【ご紹介】情報処理学会 ビッグデータ研究グループ 幹事

【著書】

『ビジネス活用事例で学ぶ データサイエンス入門』(ソフトバンククリエイティブ)
 『データサイエンティスト養成読本』(技術評論社)
 『データサイエンティスト養成読本 機械学習入門編』(技術評論社)など

【受講対象】

- ・若手技術者や新人の方
- ・時系列分析の技術や理論を基礎から学びたい方
- ・Pythonの基礎を学びたい方

【必要な予備知識】

- ・特に予備知識は必要ありません。基礎から解説いたします

【習得できる知識】

- ・時系列データ分析に関する基本的な知識
- ・Pythonを用いた基本的なデータ分析、時系列データ分析

【講座の趣旨】

昨今、データサイエンス・データ分析の分野において、Pythonが注目されるようになってきました。Pythonは、統計学・機械学習の豊富なライブラリーを有しており、アドホックなデータ分析や人工知能アルゴリズム開発の分野でデファクトスタンダードとなっている言語です。また、Pythonには、平易な言語仕様と利用しやすい実行環境があり、プログラミング経験のない方でも始めやすい、という特徴があります。

本講座は、Pythonを利用して時系列分析を学習したい方を対象に、演習を中心としたワークショップ形式で実施します。

【プログラム】

- Python入門
 - 1-1 Jupyter-notebook基礎
 - 1-2 Python文法基礎
 - 1-3 データハンドリング(Pandas)
 - 1) データフレームの基本操作
 - 2) データフレームに対する演算
 - 1-4 データ可視化(matplotlib)
 - 1) ヒストグラム
 - 2) 棒グラフ
 - 3) 散布図
 - 4) 折れ線グラフ
- 時系列データ概論
 - 2-1 時系列データとは
 - 2-2 時系列データの種類
 - 2-3 時系列データと確率分布
- Pythonを用いた時系列データの前処理
 - 3-1 日付のシーケンス生成
 - 3-2 Datetime型への変換
 - 3-3 系列のシフト・階差の取得
 - 3-4 日付によるレコードの選択・抽出
 - 3-5 曜日の取得
 - 3-6 日付・曜日のMultiIndexによるレコード選択
 - 3-7 変数を利用した特定の日付以降のレコードの取得
 - 3-8 対数化
- 時系列データ分析入門
 - 4-1 時系列データの特徴量
 - 4-2 時系列データの性質
- 統計モデル
 - 5-1 統計モデリング
 - 5-2 自己回帰モデル/単位根過程
 - 5-3 ARIMAモデル
 - 5-4 状態空間モデル
- 曲線フィッティング
 - 6-1 機械学習
 - 6-2 prophet

【質疑応答・名刺交換】

『時系列データ分析』セミナー申込書

FAX:03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、弊社へFAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>